

2018 夏 教育実践福島ラウンドテーブル (二次案内)

学び続ける教師コミュニティ

2018

8.20(月)

 $-10:00\sim16:00-$

福島大学L棟·S棟





ラウンドテーブルは、教職大学院生の報告の場であるとともに、 県内外の教育関係者が実践上の成果だけでなく悩み等を交流でき る場であり、「学び続ける教師コミュニティ」の場になっています。

10:00~10:05 主催者挨拶

(受付:L1ロビー)

10:05~12:00 基調講演「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた児童生徒の 問いを中心とした授業実践」

講師 小山 義徳 氏 (千葉大学教育学部 准教授)



専門:教育心理学・認知心理学

講演に関連する業績

【著書】『「質問」の理論と実践(仮題)』ひつじ書房,近日出版予定(編著者)

【論文】「教師の発問に関する学際的考察 —教育学, 日本語学, 教育心理学の立場から一」 小山 義徳, 高木 啓, 安部 朋世,藤川 大祐

千葉大学教育学部 研究紀要 64, 195-203, 2016

【学会発表】

〇「学生の問いに基づいた探究学習のすすめ」 初年次教育学会 第8回大会(明星大学) 2015年9月3日

初年次教育学会 第8回大会(明星大学) 〇「主体的学びにおける問いの役割」

日本教育心理学会 第57回総会(新潟 朱鷺メッセ) 2015年8月27日

講演概要

「人はどのようにして問いを生むのか」を認知心理学の理論と、教育実践を交えて解説します。また、「教師が教え、教師が問う」授業と「教師が教え、児童生徒が問う」授業の違いについて述べます。特に「教師が教え、児童生徒が問う」授業の実現には、教師側のどのような工夫が必要なのかについて話します。時間が許せば、実際に簡単な授業案を一緒に考える予定です。

12:00~13:00 昼食(大学会館内の生協店舗を利用することができます。)

※食堂は工事のため利用できません。

13:00~16:00 ラウンドテーブル

(受付:S棟1Fロビー)

幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援・大学・教育委員会・一般の 方々を交えて、数人のテーブルにわかれ、報告をもとに日々の教育活動につい

て自由に語り合います。

16:30~18:00 懇親会(会費 1,000円)

(受付:大学会館2F大集会室)

自由な雰囲気の中で意見を交換し、親交を深めます。

*大学構内の駐車場を無料でご利用いただけます。 <u>駐車券を受付までお持ちください</u>。

*当日は軽装でお出かけください。

*〈お申し込み・お問い合わせ先〉 福島大学人間発達文化学類支援室

TEL 024-548-8101 FAX 024-548-3181

Mail:ningen@adb.fukushima-u.ac.jp

主催 福島大学大学院人間発達文化研究科

共催 福島県教育委員会

後援 福島県市町村教育委員会連絡協議会 福島県都市教育長協議会 福島県町村教育長協議会 福島県小学校長会 福島県中学校長会 福島県高等学校長協会

ラウンドテーブルの魅力

参加された方の声です

- 立場の違う方と対話することによって、様々な 視点を得ることができました。他の方が悩んでい る視点については、自分自身も研修を深めたいと 思いましたし、他の方の話を聞いて自分の考えが より明確になったと思いました。(小30代)
- あっという間の時間でした。楽しいひと時は短 いと感じました。Jチームは、偶然とは思えない ほど問題の所在や共有する話題があり、充実した 学びがありました。(教育行政)
- グループに分かれての協議も、自分の立ち位 置から自由に話せたことが、今回の大きな財産 となりました。次回も、この成果を生かした話 が少しでも話せたらと考えています。また、職 員を連れてやってきます。(小50代)
- 『学び続ける教師コミュニティ』をテーマに、 毎回講師による講演や提言を工夫してくださ り、勉強になっています。また、気軽に様々な 立場の人が同じテーブルで話すことができるラ ウンドテーブルも楽しく参加しています。 (小30代)





報告者募集中! ■ふだん取り組ん<u>でいることや悩んでいることを、A4判1枚に1~2項目を立てるだけで</u> 結構です。口頭で報告してください。もちろん、詳しい資料も歓迎です。

(資料は、7 部ご持参ください。)

■院生32名も、これまでの学びの道のりを報告します。

新たな出会いが明日への活力となります。多くの皆様をお待ちしております。

2018 夏 教育実践福島ラウンドテーブル 参加申込書

(A)氏名・ふりがな									
(B) 所属・職名									
(C)所属分類									
(D) 職業分類									
(E) 地域分類									
(F)参加の仕方	1日参加								
(該当箇所に	午前のみ参加								
○をつけてく	午後のみ参加								
ださい)	懇親会参加								
(G)ミニレポート報告希望		()あり	()	なし	()あり	()	なし
(H)連絡先メールアドレス									
(I)連絡先電話番号									

(記入分類例)

(C)所属:1幼・保2小学校3中学校4高校5特支6大学7教育委員会8社会教育施設9病院・福祉施設10その他

(D) 職業:1 教員(現職院生含む)2 学校管理職3研究者4社会教育5 障がい・福祉6病院・看護7行政職・指導主事

8 学部生 9 大学院生 10 その他

(E)地域:1県北地区2県中地区3県南地区4会津地区5南会津地区6相双地区7いわき地区8福島県外

〈参加申し込み方法〉上の参加申込書に記入して FAX で送っていただくか、人間発達文化学類 WEB ページから申込 書をダウンロードしてメール等で2018年8月3日(金)までにお申し込みください。(当日受付も可)